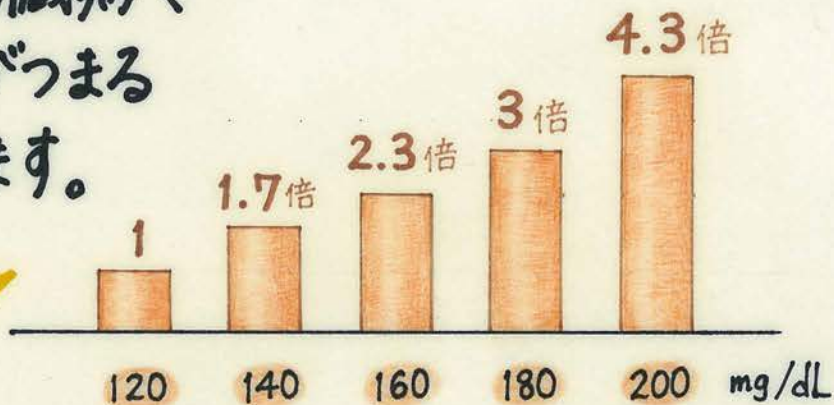


コレステロール

◎ コレステロールと動脈硬化

動脈硬化、聞いたことありますよね?! 動脈硬化は血管の壁が厚くな、て硬くなることを言いますが、これは血管の壁の中にコレステロールがたまることで起こります。

動脈硬化が進むと、心臓病や脳卒中、足などの血管がつまる病気などになってしまいます。



コレステロールが高いほど動脈硬化の危険性が高くなる!!

表) LDLコレステロール (悪玉コレステロール) と心臓病の危険性

高血圧、糖尿病、喫煙などはコレステロールが血管にたまるのを促進する働きがあるためコレステロールがあまり高くないでも動脈硬化が起こりやすくなります。

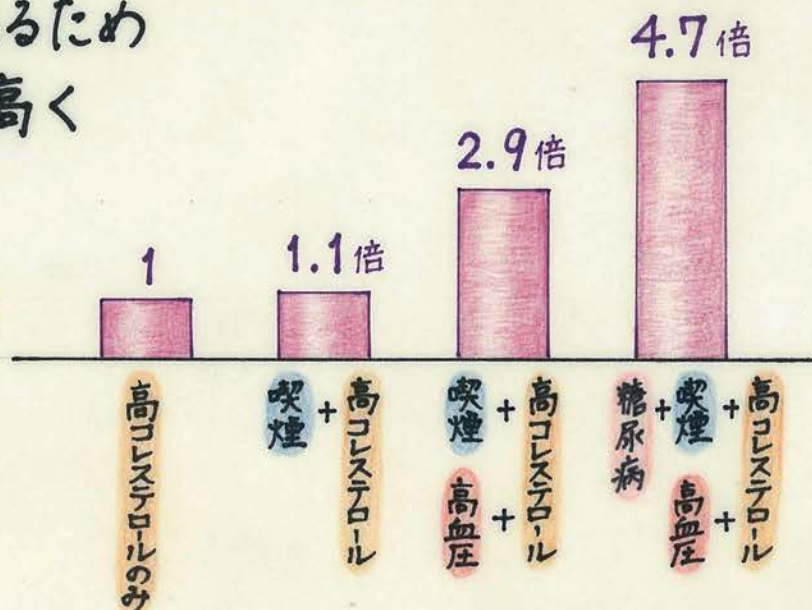


表) LDLコレステロール (悪玉コレステロール) と心臓病の危険性

高コレステロール以外に高血圧、糖尿病のある人タバコを吸う人は動脈硬化の危険性が高くなる!!!